

2024年10月31日

## ～ご挨拶～



治験統括責任者 下川宏明  
SWI社創業者・会長  
国際医療福祉大学 副大学院長  
東北大学 客員教授・名誉教授

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。

本治験の目標症例数は220例ですが、本登録が220症例に到達するまでは本治験に参加するための同意を取得してまいります。

10月31日時点で、登録完了まで残り20例でございます。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 治験施設の紹介(14) 順天堂大学医学部附属順天堂医院 (東京都)

順天堂大学医学部附属順天堂医院(東京都文京区)は、神経難病の外来患者数が年間62,000名を超え、日本でも屈指の研究と治療環境が整った神経内科の医療機関です。また、認知症に関する専門医療機関として認知症疾患医療センターを有しており、区市町村における地域連携型認知症疾患医療センターの業務と、二次保健医療圏の拠点となる認知症疾患医療センターとしての役割を担っておられます。

本治験のスタートアップミーティングは昨年の11月に開催され、10月末時点で16例の同意取得、登録に関しては契約症例数を超えて6例が登録されております。先生方とEPLink社のCRCの皆様のご尽力により、多くの候補患者様に本治験をご紹介いただいております。

治験責任医師の常深先生は「本治験に参加希望の患者さんはとても多く、実際に参加された患者さんからは副作用を心配せず、安心して治療を受けられると好評です」と評価されています。また、「低出力パルス波超音波という新しいアプローチの治療法として早く実用化されるように当院でのより多くの登録を進めてまいります」とコメント頂きました。



治験責任医師  
常深 泰司 先生

## 治験進捗



2023年8月からスタートしました本治験は現在全国19施設で実施中でございます。登録症例数が200例越えを達成いたしました。

10月31日時点で、登録完了まで残り20例でございます。目標症例数である220例に到達するまでは、本治験参加への同意が可能でございます。